

支部名	クラブ数	会員数
豊科支部	6	454
穂高支部	18	1,186
三郷支部	8	765
堀金支部	3	178
明科支部	6	450
合計	41	3,033

第19号 2022年(令和4年)2月28日 発行

2012年10月15日創刊

発行所

安曇野市シニアクラブ連合会
安曇野市社会福祉協議会内
〒399-8205 安曇野市豊科4160-1
TEL 0263-72-1871

発行者 藤岡嘉
印 刷 (株) 総合印刷



副会長
(総務・会報部長)
澤柳 伸

年が改まりコロナ禍と寒いこの冬
皆様如何お過ごしですか。今号から
巻頭のご挨拶を順次副会長が受持
つことになりました。どうぞよろし
くお願ひします。一月の役員会で県シ
ニア連の会長職を兼務されてる藤
岡会長から前述のご指示があり、支
部会員数の多い穂高支部の私が先
発することになりました。

先ず、年度終盤になりますので令和三年度の活動を顧みます。昨年から度重なるコロナの波に悩まされつつも役員を始め各支部・単位クラブ会員の協力・参加により予定の事業の殆ど全てが実施できました。大いに評価できる成果と言えます。スタートを切って開催できた第五回

続いて花いっぱい運動の花壇コンクールは、三十四クラブが参加し内二十九クラブについて八月審査が行なわれ特別賞、金・銀・銅賞の各賞が選ばれ、芸能大会開会式に於いて夫々表彰された。マレットゴルフ大会



安曇野市長
太田 寛

「あづみ野の風」第19号発刊に寄せて

長がご臨席下さりご祝辞を頂いた。作品展は前年度を大幅に上回る出品数があり、芸能大会の方は座席数を限度まで増やした為、来場者が多くなり双方盛会裡に終えることができました。こうして年度終盤を迎える事が出来るのも、当連合会が纏りよく結束できているからと信じます。



展示作品を鑑賞する大田市長に説明

は、八月の大霖でコースが、水害に遭
い止む無く中止となり、実施できな
かつた唯の事業でした。最大イベン
トの作品展・芸能大会は、十一月豊科
公民館に於いて、作品展は二階の展
示室二室を使い、芸能大会は大ホー

至らない会員数増強、加えて現在役員十七名中女性四名の人数を増やし男女比率を改善したい。いずれも容易ではないが今後に託します。令和四年の当連合会の進展と会員皆様のご健勝を祈念します。

することは、私の強く希望しているところです。そのためにも、今後も皆様の豊富なご経験から、活力ある地域づくりの中心的存在として、より一層活動の輪を広げていただくことを期待しております。

「」とお話ししても、「目的の旨が」
安曇野に誇りを持ち、本当に幸せに
暮らすことのできる「住んでよかつ
た」ゆたかな安曇野の実現を目指
し、各種施策に取り組んで参ります
ので、貴会の皆様には、これまで以上
のご支援・ご協力を賜りますようお
願い申し上げます。

結びに、安曇野市シニアクラブ連
合会の益々のご発展と会員の皆様の
ご健勝ご多幸を心よりご祈念申
し上げ、ご挨拶といたします。



太田市長・鈴木豊科公民館長・
藤岡会長によるテープカット

運営面でも、連携に齟齬がなく推移していますが、改善すべき課題が無いわけではありません。積年改善に至らない会員数増強、加えて現在役員十七名中女性四名の人数を増やし時間をおこしてきました。

運動花壇コンクール審査結果 (令和3年8月20日実施)

等々力樂壽会（穗高）



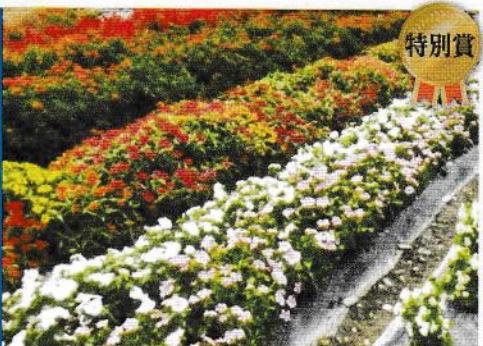
橋爪シニア俱樂部（穗高）



中萱長壽会（三郷）



矢原鶴齡会（穗高）



各支部の推薦で選出された二十九のクラブのうち、殿堂入りの小田多井老人クラブ以外の二十八の花壇を対象に①花の種類（色彩）、②群生の花の配合、③手入れの状況、④総合所見、それぞれ10点満点で評価しました。今年はコロナウィルス感染防止のための活動自粛に加え、春の遅霜や長雨、夏の大風などで、思うように花が育たない苦労もありました。しかし、植物の生き生きとした生命力やカラフルな花色は、地域の人たちに元気をもたらす活動になっていたります。

新型コロナウィルス感染症がなかなか収束しないため、今までのような活動もできず、多くの方が不安やストレスを抱えています。そんな中でも「花を見た人たちに少しでも笑顔になってもらえたら」そんな気持ちで、各地域のシニアクラブの方々が、今年も色々と花壇を作つてくださいました。その花壇の審査が、八月二十に行われました。

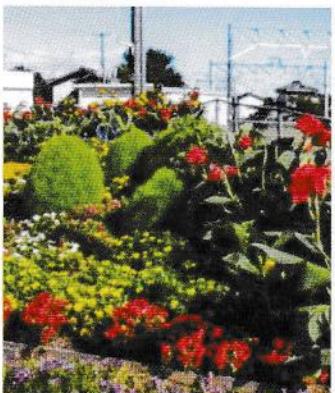
新屋三ツ矢会（穗高）



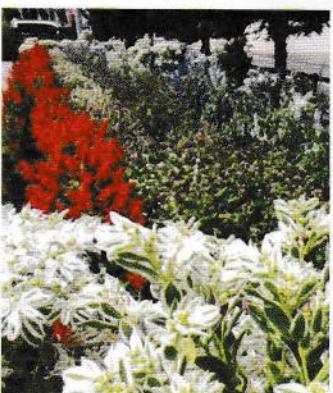
熊倉春日会（豊科）



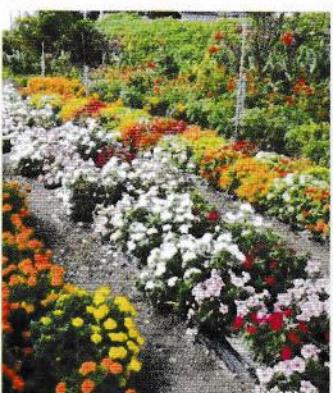
小田多井老人クラブ（堀金）



金賞 ひといちばシニアクラブ（三郷）



金賞 穂高町区愛好会（穗高）



金賞 光長寿会（明科）



金賞 等々力町白寿会（穗高）

『コロナに負けるな！花で癒しを』

副会長 宮 島 千 里

ための活動自粛に加え、春の遅霜や長雨、夏の大風などで、思うように花が育たない苦労もありました。しかし、植物の生き生きとした生命力やカラフルな花色は、地域の人たちに元気をもたらす活動になっていたります。

域の人的心を元気にし、勇気づけうことを実感しました。改めて、この花壇コンクールが安曇野市のまちを美しくし、また地域の人たちに元気をもたらす活動になっていたります。



安曇野市シニアクラブ連合会・花いっぱい



金賞 寺所シニアクラブひさご会（豊科）



金賞 本郷睦寿会（穂高）



金賞 西原旭クラブ（穂高）



銀賞 塚原さわやかクラブ（穂高）



銀賞 潮北シニアクラブ（明科）



銀賞 岩原豊葦会（堀金）



銀賞 アルプス区銀嶺会（豊科）



銀賞 野澤長寿クラブ（三郷）



銀賞 常念クラブ（穂高）



銅賞 宮城シニアクラブ（穂高）



銅賞 萩原シニアクラブ（明科）



銀賞 新屋和楽会（豊科）



銅賞 潮南シニアクラブ（明科）



銅賞 二木高齢者クラブ（三郷）



銅賞 下押野シニアクラブ（明科）



銅賞 上堀老人クラブ（堀金）



銅賞 北小倉長寿クラブ（三郷）



銅賞 下長尾寿楽会（三郷）

安曇野市シニアクラブ連合会 作品展

令和3年11月20日土～24日水 豊科公民館にて

コロナ下でも 盛大に作品展開催

副会長 下里 博義

今年度の作品展は、一回の実行委員会（9/17・11/5）で担当者よりの綿密な提案を基に方向性を確認しあい準備を重ねてきました。

そして前日準備の十一月十九日金午前九時から、会場の豊科公民館二階大広間を中心会場設営を始めました。準備は役割分担が明確になされており動きが共通意識化されていたため、スムーズに進みました。特に展示会場が、昨年度より一部屋増えたにもかかわらず、能率的に準備出来たことは、委員一人ひとりの作品展に対する厚い思いを感じられました。その後の作品搬入・飾り付けの段階では出品者に搬入時

刻を厳守していただき、午後四時には、予定通り無事に準備を終え当日を迎えることとなりました。

十一月二十日の開場式当日には、来賓として、太田寛市長・鈴木桂子豊科公民館長をお迎えし、丁重なご祝辞を賜りました。そして、来賓・藤岡会長によりテープカットが行なわれ四日間の作品展が開場となりました。

今年度の出品者（作品）は、書八・写真十七・絵画二十五・工芸一〇七の計一五七名で、昨年度（九八名）の一六〇%となり、展示会場が二室に増え力作で一杯になりました。どの作品も出品者の思いが漲り、感銘を受けました。このことはアンケートにも如実に現れていました。コロナ下にも拘らず、盛大な作品展を創り上げてくださった、出品者をはじめとする会員の皆様方・関係者に対しまして、委員会の一人としてお礼と感謝を申し上げます。



鈴木公民館長祝辞

太田市長祝辞

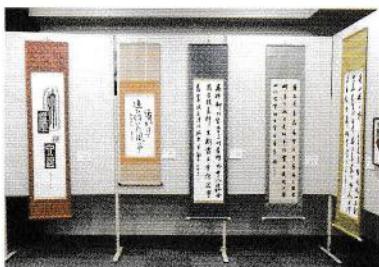
藤岡会長あいさつ



太田市長を囲んで



司会を担当する澤柳副会長



達筆の書が並ぶ作品



穏りの秋を現わすひょうたん



つま楊子細工の山門



熱心に鑑賞される太田市長



アルミ缶で創った風車



創作てまりの数々



繊細な工芸作品



グループによる工芸作品



力作の絵画

会・芸能大会開催される!

会場：豊科公民館大ホールにて



受付で参加申込みを確認する会員



会場入口でアルコール消毒を受ける来場者



花いっぱい運動表彰授与式



藤岡会長のあいさつ



司会の勝山女性部長



踊り「新相馬節」新屋三ツ矢会



歌謡曲「リンゴの唄」寺所ひさご会(豊科)



太田市長あいさつ

年に一度の(芸能大会)発表の場

女性部副部長 藤岡忠江

年に一度の発表の場、皆さんいきいき、はつらつと歌って、踊っています。

コロナの感染者も少なく、落着いてきた中、芸能発表会を開催する事になりました。それでも、万全をと役員の皆様、豊科公民館・市役所の方々と何度も話し合い、客席利用者の限定、来場者は原則各支部毎に名簿の提出・等々。

当日検温、マスク着用、手指の消毒、

客席の換気等、役員の皆様の気づかいの

多い事。

この様な状態の中、無事芸能大会が出来ました事、大変うれしく思いました。

この日を楽しみに、年間を通じ一回、二回と教室を開き、練習を重ねて来た地区、発表会の二ヶ月三ヶ月前から練習してきました方々、いろいろだと思います。この練習の時も、楽しみだったり、苦しんだったり、私事ですが、三郷中斎長寿会、おどりの会、二十二人、一月に一回練習日、午前九時半から始まり十一時頃まで一生懸命練習した後、一時間程お茶

会、これが又楽しみでお茶会にだけ出席する方もいます。私達年代の仲間は、この様な時間が何よりだと思います。早くこの様な時が来るといいな！（ここ二年間はお茶会も無し練習も少なく、今年は、発表する事が出来ませんでした。）

舞台に上れば、気持ちも身も引き締まります。それが見ている人の気持ちも動かすのでしょうか。

●来場者のアンケートより▲
●年令を超えて、いきいきと楽しく頑張っている姿、素敵です。元気を貰いました。

●ふるさとは今もかわらずの合唱に、涙もとハッピーに
この様に見に来て下さった方々に、感謝を与える事が出来、素晴らしい芸能大會でした。来年は、もっとハッピーにと、応援して下さる方もいました。

●短時間でしたが、楽しかった。来年は、せんでした。花壇の存在が地域の方に喜ばれている事は事実で、やりがいを感じました。枯れてしまった株もあり思う様にいきません。最後に来期も安曇野市各地で

花いっぱい運動表彰式 受賞者を代表して

等々力楽寿会園芸部

横山正身

昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染が拡大、他の活動が自粛される中、屋外での活動であり、感染防止対策の実践事項ができるだけ守っての花壇作りでした。8月の市シニア連花いっぱいコンクールの結果「特別賞」を頂く事が出来、入賞者を代表して一言お礼を申し上げます。

私は楽寿会で350株位定植し、水やり除草等の管理作業を数名の園芸部

員が行い、審査前の手入れを全員参加で行いました。枯れてしまつた株もあり思う様にいきません。最後に来期も安曇野市各地で

単位クラブのきれいな花壇が見

られる事を楽しみにして、簡単ではございますが謝辞と致しま

来年こそは、多くの出演者の方、会場いっぱいの観客、一日中楽しめる芸能大会が出来ます事、願っています。

●年を重ねると足が弱くなりますが、頑張ってやられている姿に、元気をもらいました。
●ふるさとは今もかわらずの合唱に、涙張ってやられている姿に、元気をもらいました。
●短時間でしたが、楽しかった。来年は、せんでした。花壇の存在が地域の方に喜ばれている事は事実で、やりがいを感じました。他のクラブの花壇作りに携わった方も、同様な気持ちかと思います。

安曇野市シニアクラブ連合

令和3年11月23日(火) 開演:9時40分より



踊り「みだれ髪」新屋和樂会(豊科)



オカリナ二重奏「きつつきポルカ」和樂会(豊科)



踊り「友禅流し」明峰会(明科)



民謡「武田節」寺所ひさご会(豊科)



踊り「うきうき音頭」穂高町区踊りクラブ(穂高)



カラオケ「城崎恋歌」柏原常念クラブ(穂高)



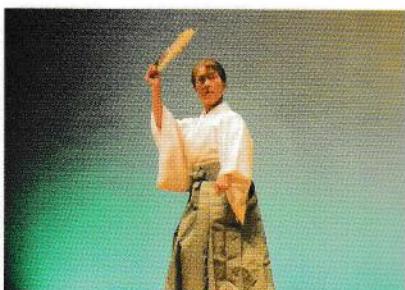
踊り「信濃の国」明峰会(明科)



吟詠詩舞「富士山」下長尾吟詠教室(三郷)



踊り「千代の松竹梅」三郷音頭保存会(三郷)



鮮やかに踊る「白雲の城」(豊科)



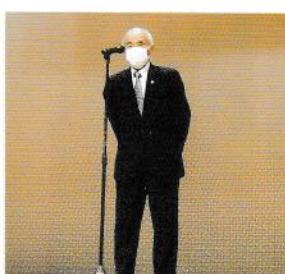
踊り「民謡ドンドンパンパ」七日市場みやび会(三郷)



民謡「天竜下れば」駒の会(堀金)



芸能大会も終了し帰路に着く来場者



講評 藤岡会長



唄「令和音頭」ひといしばシニアクラブ(三郷)

